

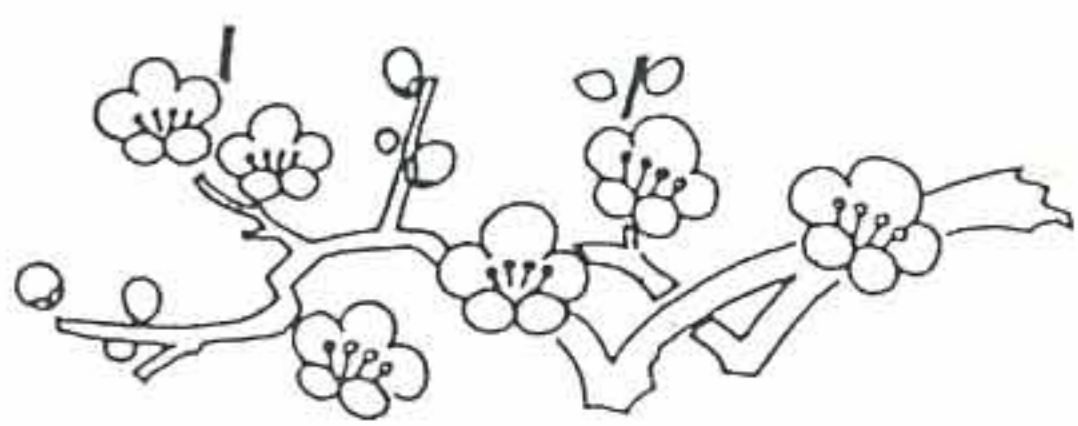
平成9年新年号

ビタミンC

社会福祉法人 慈恵会
 特別養護老人ホーム
 あいふるの里
 愛知県一宮市浅井町
 西海戸字余陸寺45-1
 ☎ <0586>78-8441
 平成9年1月1日発行
 第11号



賀 春



今年の抱負

ケアワーカーセンター

新年明けましておめでとうござい
ます。

昨年は、何事にもおぼつかない新
入職員を笑顔で受け入れて下さり、
ファミリーの皆様には大変感謝して
おります。

今年も、毎日をゆったりと笑顔で
過ごしていただけるよう、私たちワ
ーカーは「痒い所に手が届く」の言葉
のごとく、皆様の「孫の手」となっ
ていけるよう努めたいと思います。

デイサービスセンター

あいふるの里デイサービスセンター
は今年も笑顔の一日をモットーに、
毎日笑顔でお迎えし、帰りには、
「楽しかったよ、また来るね。」と言っ
ていただけるよう職員一同、和と輪
を保っていきたいと思います。訪問
看護婦さんやヘルパーさん、他機関

がんばってるぞコーナー

老人ホームのお年寄りは、多かれ
少なかれ、身体の障害があったり、
痛い所があったり、若い時のように
はいかないのが当たり前。でも、そ
んな体を抱えながらも、自分ででき
ることぐらい自分でやろう、これ以
上体が動かんようになったら自分が
困るし、何より人様に迷惑になるか
ら、少しぐらい痛い思いをしてもリ
ハビリで体を動かそう、と頑張っ
ている方をご紹介します。

水野かくさん(80才)、リウマチ
のため、手足の関節の変形と痛みが
あります。去年の7月頃までは、痛
い思いをしながらもワーカーが2人
がかりでかかえ上げてトイレ介助を
していました。これも限界、その
2か月後の9月頃から車椅子が自力
でこげなくなりました。それまでは

との関係も密にして在宅のお年寄り
のお役に立てるように努めます。本
年もよろしくお願い致します。

医務室

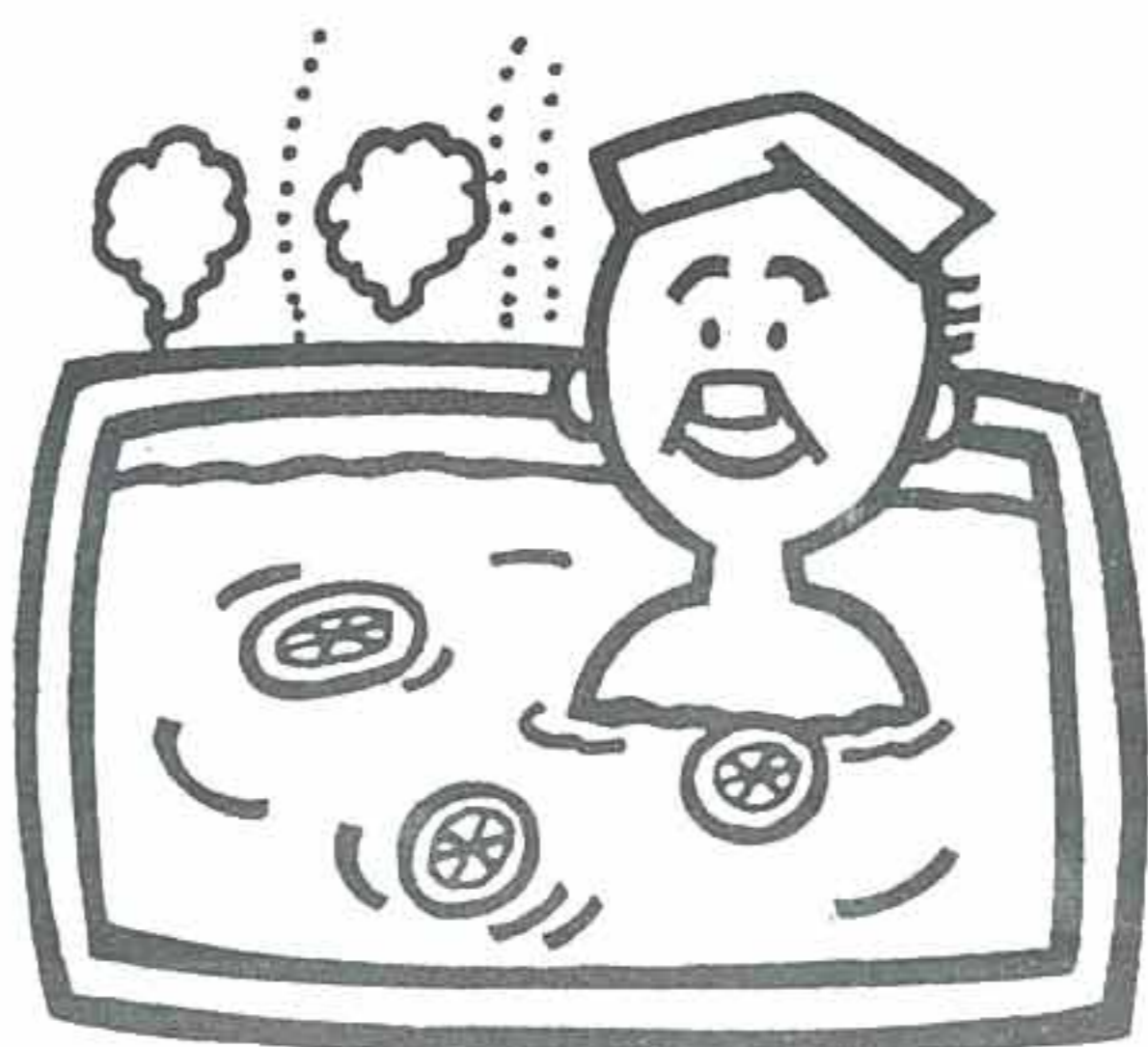
ファミリーの病態変化の

早期発見

早期判断

早期治療

が敏速に行えるよう心がけ努力する。



入浴サービス係

明けましておめでとうございま
す。私たちは昨年の抱負としまして、
「ご家庭で温泉気分を！」と掲げ一
年間頑張ってきました。昨年を振り
返してみると、皆さんにご迷惑ばか
りおかけしたことはかり思い出され、

上体を振り子のように動かし、バラ
ンスを取りながら車椅子操作をして
いましたが、足を床につけているの
がやっとの状態になり、できなくな
りました。

それでも食べることは全力をかけ
ても自分の力で頑張っています。



リハビリの先生に改良してもらっ
た特製スプーンを使って、動かない
手を使いながら残さず召し上がって

とても温泉気分を味わっていただけ
たとは思えません。3年目となる来
年こそは、利用者の方に温泉気分を
味わっていただけるように努めてい
きたいと思えます。

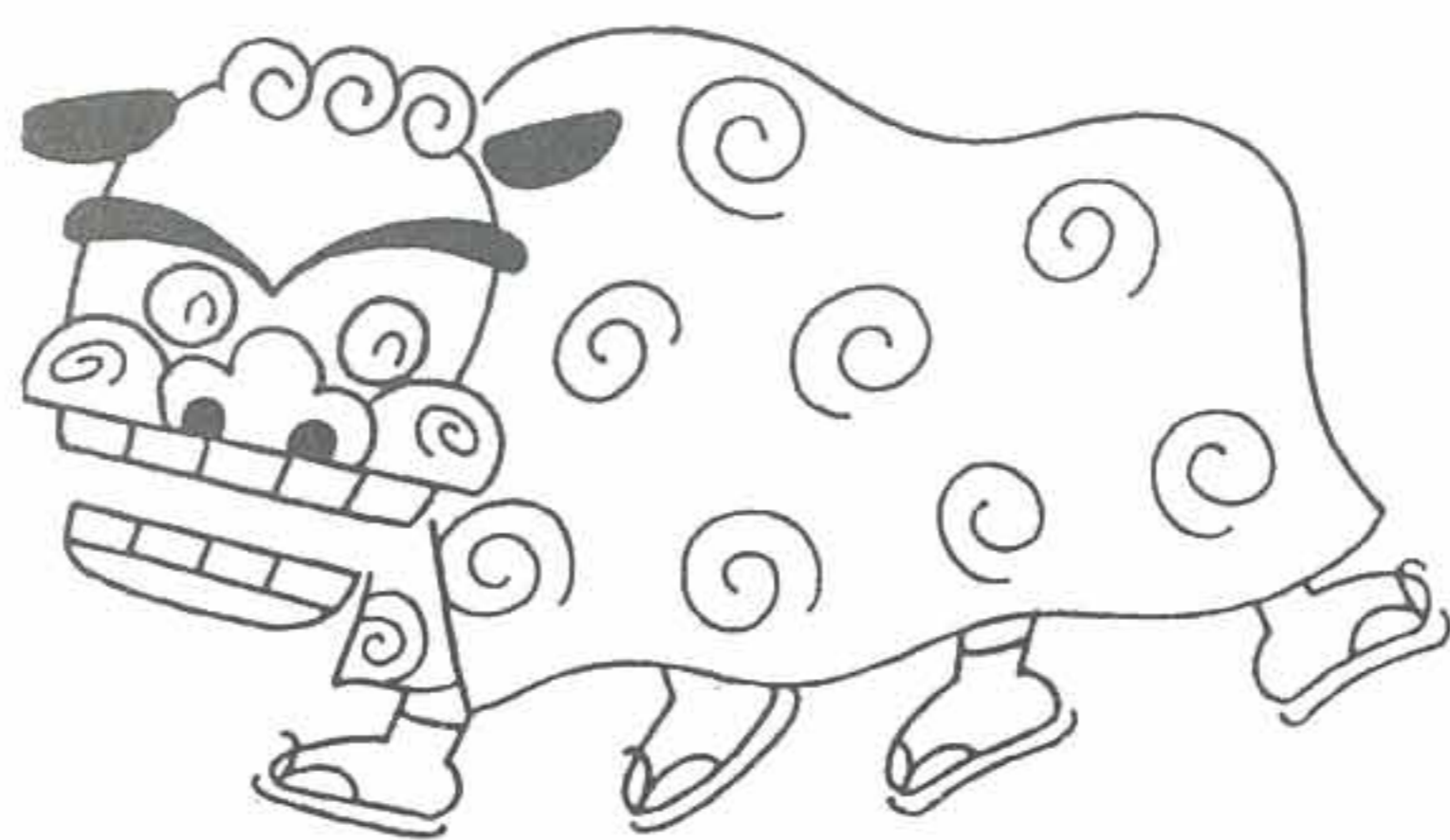
厨房部

明けまして、おめでとうございま
す。

今年は、念願の厨房の拡張工事が、
行なわれることになりました。

今一層、衛生面、真心のこもった
食事、親しまれる厨房職員、調理人
としての「プロ意識」を自覚し、もっ
と勉強をして、さらに実力を上げた
いと思えますので、どうぞよろしく
お願い致します。

厨房一同



おられます。飲みものは、軽いコッ
プに替えてみたり、ストローを使っ
てみたり、工夫をしています。

そして、週1回のリハビリの時に
は休まず出席なさいます。本当は先
生から、身体への負担を考え、2週
間に1回、と言われたのですが、か
くさんの、少しでも元氣になりたい、
という熱意に負けて、毎回参加する
ことになりました。

かくさん、どうぞ無理しすぎない
で、たまには体のこともいたわって
いつまでも元氣でいてください。



文化祭

あいふるのイベントの中では最大規模で行われる文化祭が、今年も11月3日、4日の2日間で、盛大に開催されました。

1日目、一般のお客様の出入りはご遠慮いただき、ファミリーのみが参加する文化祭が行われ、お昼の会食の後、関谷仙太郎一座の熱演を楽しみました。

会食では、厨房が腕によりをかけた作った松華堂弁当を、ほぼファミリーがデイホールで一同に会し、時間をかけてゆっくりと味わっていただきました。そして会食の後は、

買い物をするご家族の姿が、多く見られました。バザーは常に人が集まる状態で、終始賑やかな雰囲気には溢れていました。さらにファミリーが楽しみにしていたのが模擬店です。午前と午後に分かれ、青空の下、北駐車場に設けられた模擬店をゆっくりと回った後、各々好きなものを味わっているようでした。例えば、ぜんざい、タコ焼き、おでん、五平餅、田楽、ジュースと種類も豊富でどれも柔らかく、ファミリーが、どれでも選ぶことができました。するように用意されたものでした。

関谷仙太郎一座による出し物を、一生懸命になって観ていたり、大声を出して笑ってたりと、いつもとはちょっと違う様々な表情で楽しんでいるようでした。

一座の出し物は、手品あり歌ありの豪華さで、例えば視力や聴力に不自由なファミリーにも、充分に楽しめる内容となっていました。

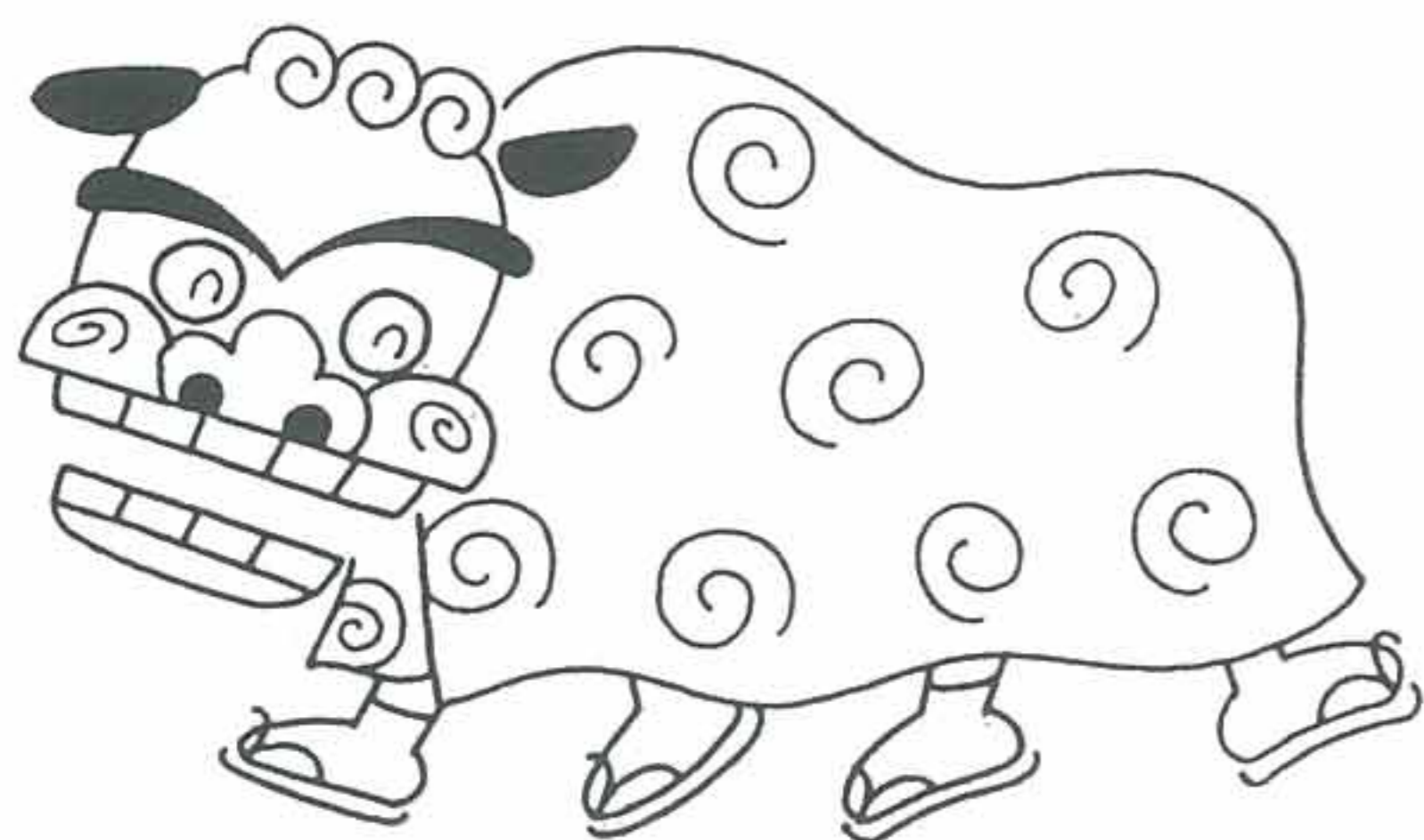
また、この日は、2階のファミリーと3階のファミリーが顔を合わせ、一緒に時間を過ごしたことによって、普段とは違ったイベントらしい気分を味わっていただけたのではないかと思います。

さて2日目の文化祭。ファミリーやその家族、また、一般のお客様と職員であいふるはごった返し、とても賑やかな場となりました。特に毎年恒例のバザーには、集められた品物の数々を取り囲み、多くの方が面白い物を楽しんでいらっしやいました。そこには、日常雑貨を安く買っていくファミリーの嬉しそうな楽しそうな顔があったり、そんなファミリーのために



り上げられた文化祭は、きつとまた次のイベントに向けてのエネルギーとなるでしょう。

職員の更なる努力をお約束すると共に、多くの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



ファミリー同士で、あるいはご家族と一緒に、あるいは職員と話をしながら、その時間を十分に楽しみ、文化祭を満喫していただければ、と、職員一同、願ってやみません。

この文化祭は、これまでの行事と同様に、職員だけでなく、多くの方のご協力をいただいで、できあがったものです。たくさんの方の手で創

サービスセンターだより



日帰り旅行

今年も恒例の“秋の日帰り旅行”に出かけました。すいとびあ江南・矢合観音・荻須美術館・天王川公園など皆さんのご希望により曜日毎に行き先を設定しました。

最近では、歩行障害のある方も、洋式トイレ



やスロープの設置により、随分外出しやすくなりました。レストランでの食事もおやつも、空の下でのおやつも、いつもとちょっと違う味と雰囲気を楽しむことができましたよ。

家庭介護者教室

第12回シリーズ「在宅介護支援センター『アウン』の見学及び介護相談」では、これまでの3日間で15名

の方がご参加下さいました。「在宅介護支援センター」と聞いても、見知らぬところへ相談するのは、ためらいがちになるもの。そこで今回は、実際に出かけることで、在宅介護に携わる方達が悩まず相談できることがあることを認識し、その負担を軽減していただくことを目的としています。

参加した方の中には、既に自宅にスロープや手すりをつけた方や、入浴について相談し、浴室の改造を検討中の方もいらっしゃいます。

アウンの職員さんも、大変親身に相談にのって下さいます。教室終了後にも、この教室で得たことを生かしていききたいものです。



○厨房だより○

“ウニについて”

ウニは、仏語で“ウールサン”、英語では“シー・ウーチン”といわれています。

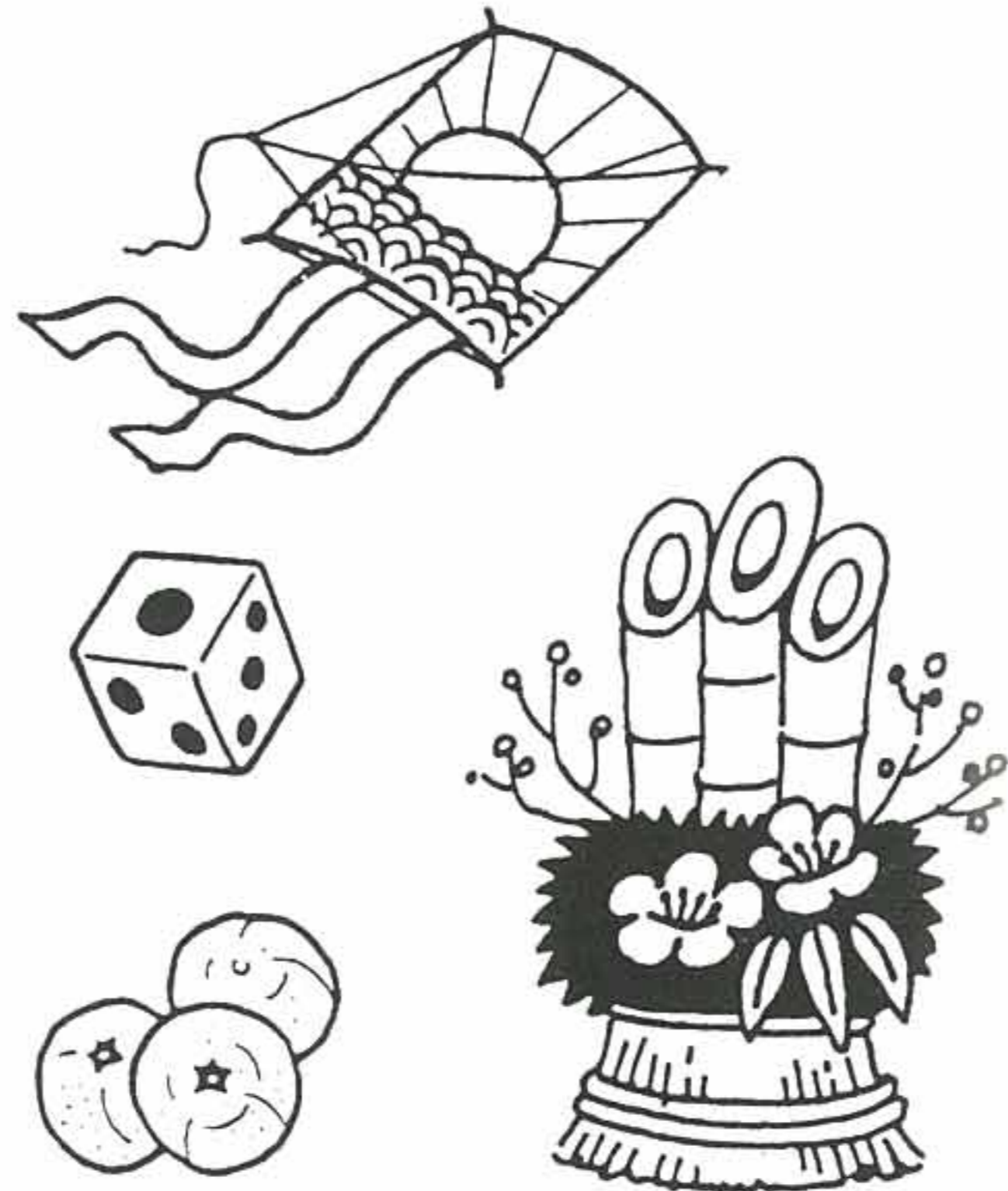
それでは、日本では“ウニ”を漢字で書く場合（正式にはカナ文字）よく“雲丹”とするのを多く見かけるが、広辞苑では“雲丹”は“ねりウニ”“粒ウニ”等の加工品で生ウニは“海胆”又は、“海栗”となっている。



ウニの主産地は、世界の至る所に生息しているが、もっとも美味しいとされているのが、食用類としては、緑色でとげの短い、バフンウニ（東北、九州で生育し、独特の濃厚な風味を持っている）である。

ウニのうまさについては「生のままわさびじょうゆで食べるのが酒の肴には最高。洋酒にはレモン汁もよい」とされているが、フランスでもやはりカキ同様生食を最も高としているようである。

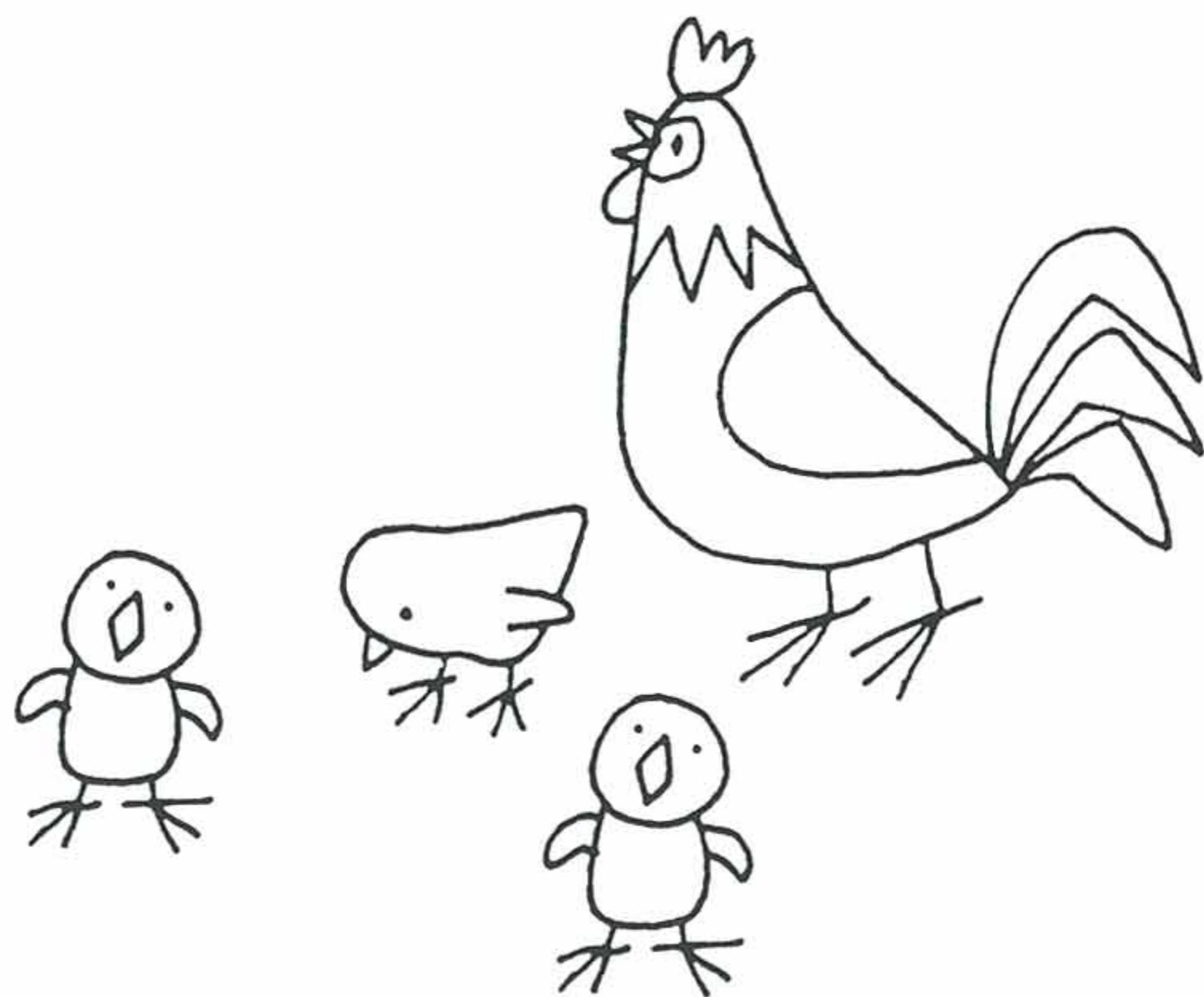
フランスでは、どこへ行っても、いが栗のようなウニの殻を真二つに割り、小さな匙をつけて出されるようである。これは、殻の中のウニの卵巣と海水と、ウニの香りを含んだ汁をすくうためである。



ウニを食べるには、調味料などは必要なく、そのものの味を確かめながらの食べ方で、舌の上のせると同時にトロリととけるようである。それは、日本の北海道でも、まったくフランスとまったく同様の食べ方のようだ。



―新鮮玉子はどうぞですか。―
 明けましておめでとーうございませす。
 昨年は、利用者はじめ、ご家族の皆様など多くの方々にお世話になりありがとうございます。二年目のリンクスと言う言葉をよく耳にし、私達にも何か問題が起こり得るのではないかとハラハラしていたことを思い出しますが、皆様のご協力のお陰をもちまして、無事一年を終えるこ



〈入浴サービスだより〉

とができました。ありがとうございます。来年もより一層気を引き締めて取り組んで行くつもりですので、よろしくお願ひします。
 話は変わりますが、私達が各家庭を訪問し移動する途中、玉子の自販機が登場し、朝産みたての玉子を購入することができました。場所は一宮市千秋町浮野の養鶏場の中にあります。玉子の種類も豊富で、にわとりが生まれて始めて産み落とす「ういざん」をはじめ、「ふたご」、「赤玉」、「おかめ」と言う具合です。時々、私も利用するのですが、どの玉子もプルプルの今にも弾じけんばかりの中身でとてもおいしいです。近くをお寄りの際は、ご利用してみ

―お知らせ―

昨年十月よりワーカー職員の交代がありました。入浴サービス一年目から頑張つてこられた安江ワーカーに代わり、この仕事をさせて頂くことになりました「田中留美」と申します。まだまだ慣れないことが多く、

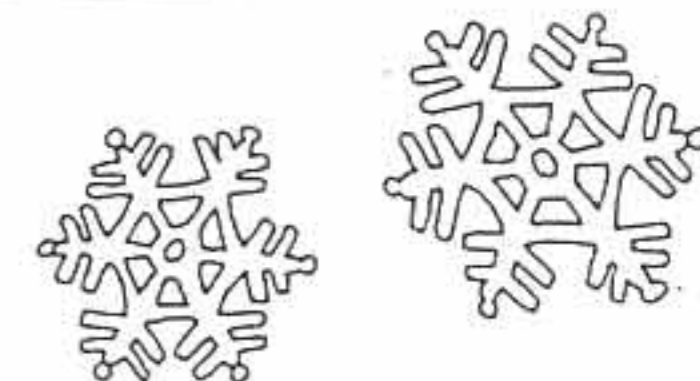


名前は「ミー」です。全く困ったミャー。

―迷子ならぬ迷猫のお知らせ―
 私達が、訪問させて頂いているご家庭に、とてもかわいい猫がいます。母猫と子猫が2匹の3匹家族です。ところが、昨年の11月終りのある日、突然母猫が姿を消してしまいました。飼い主の方は、幾度となく近所を捜してみましたが、今になっても見つからず、淋しい思いをしていらっしやいます。一宮市の北小湊の辺りで灰と黒のしま模様の猫を見かけた方がありましたら、ご連絡お待ちしています。



医務室だより



◆ 老人のかぜ

老人では呼吸器、特に加齢による変化が起こり、肺の機能が低下しています。又、感染に対する抵抗力が弱く治療薬に対する反応も鈍いため、かぜにかかると重症化の傾向を示し、肺炎を合併する危険が多いのです。このような点を考えて、老人のかぜは慎重にとりあつかうべきで、安静を厳重に守らせ、治ったと思っても入浴や運動はなるべく遅めにします。インフルエンザの場合には、いったん治ったかにみえても1～2週間経って合併症の肺炎が起こってくる事があります。肺炎の始まりは寒気、発熱、咳痰など、かぜとほとんど見分けが付きません。普通のかぜであれば2～3日長引いても5日以内ぐらいには解熱し症状も軽くなりますが、この症状がかなり続く時は、肺炎が起こっている可能性があります。

老人の肺炎は寒気とともに高熱を出すことはあまりなく、軽い不快感、食欲不振で徐々に発病し、急に衰弱することが多いものです。また咳や胸痛などを訴えないこともしばしばあり、肺炎に特有のさび色の痰も目立ちません。

したがってかぜにしては食欲がなく、全身の違和感が強く呼吸が速い（呼吸数の増加）といった症状がある場合は、できるだけ早期に医師の診断を受けましょう。





ポランティアさんこんにちは
 「関谷仙太郎一座」
 この名前のおり、旅芸人風の一座で、あいふるの里には、毎年一回必ず訪れてくださいます。
 一座ということで、座長の関谷仙太郎さんをはじめ、芸達者であり見ている人を飽きさせません。
 歌あり、おどりあり、マジックありと楽しい舞台が繰りひろげられます。今年文化祭に来ていただき楽しい舞台を見せてくれました。



この一座のとり飾るのが、座長さんです。今回は「やさき節」「どじょうすくい」をととも楽し演出して、ファミリーに見せていただきました。またの機会もあいふる一同楽しみにしています。
 これからも、各地の舞台で頑張っしてほしいと思います。

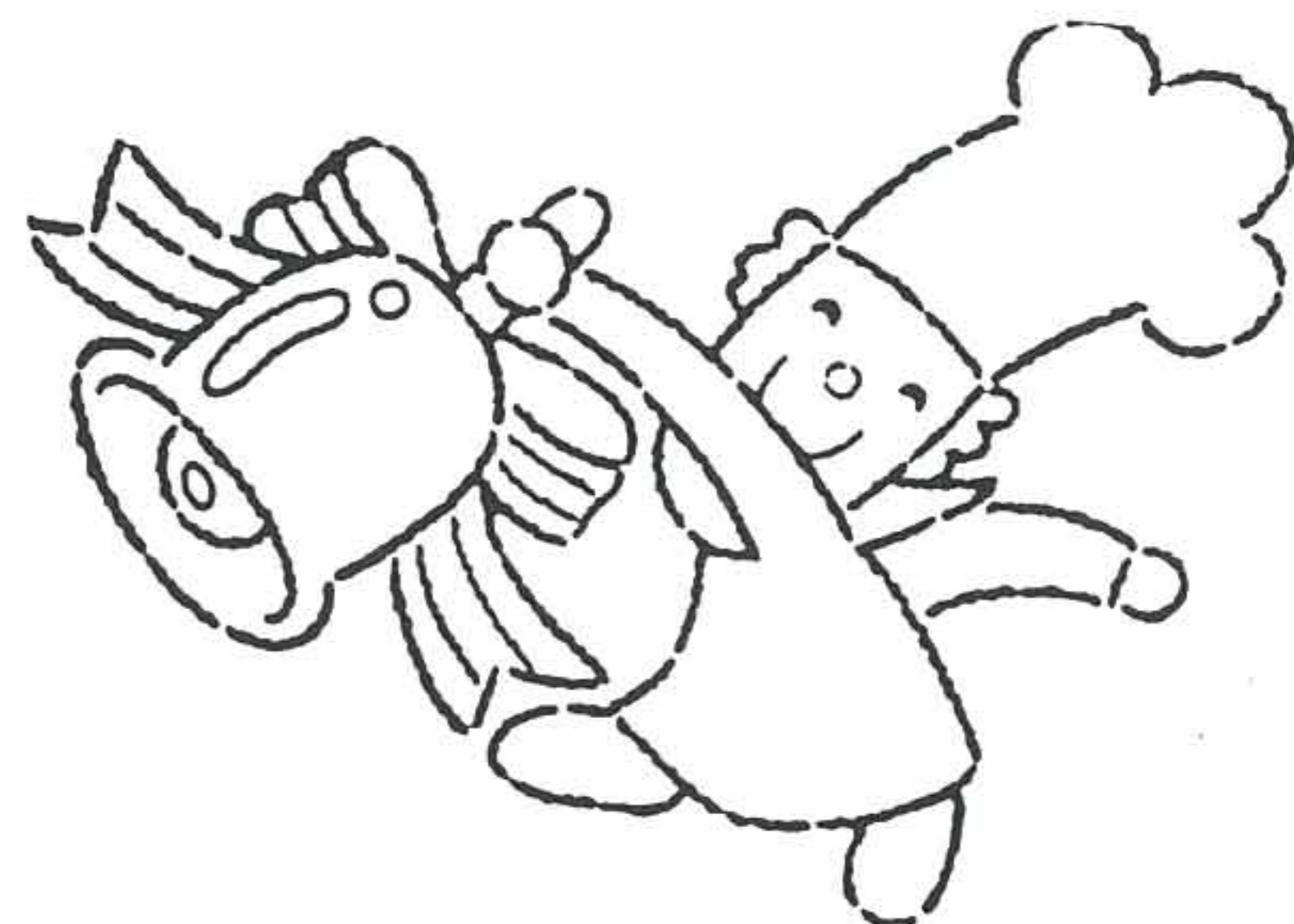
見て下さい。この「うくん、おいしい」と言わんばかりの幸せそうな顔を。



「がんばってるぞコーナー」
 「ノンカロリーヨウカンで、健康良かったね」

これは、ノンカロリーヨウカンを食べている写真です。
 この方は、糖尿病があるし、太りやすいため、なるべく食事以外のお菓子等は食べないようにしていただいています。〈時にはこっそり、食べてしまうけど(笑)〉
 そこで、「甘い物も食べれないなんて淋しいわ」という事で、奇数の日は、おやつとして、この「ノンカロリーヨウカン」を食べることになりました。ノンカロリーだから、もちろんカロリー少なめ。おまけに、甘い物も食べることができ、健康にも、それ程害はない。
 今は、こんなにいい食べ物があるのですね。
 皆さんも、健康に気をつけて、食べる物も考えて食べたらどうでしょうか？
 最後に、「ノンカロリーヨウカン」

を食べる姿をパチリ。



ありがとうございました

＜寄付物品＞ 平成8年10月1日～12月15日
 愛知福祉学院様、西村善市様ご家族、横井はな様ご家族、加納志ず様ご家族、アダチ電気様、豊田市青少年女性課様、堤我めち様ご家族、笹川重治様ご家族、渡部様、戸田はる様ご家族、興津様、はごろも薬局様、ペグ様、アウン様、今仙電気様、佐屋町様、後藤よね子様ご家族、ほたるの会様、古田きく様ご家族、馬場銃一様ご家族、大原久慈様、やすらぎ苑様、岩田アヤ様ご家族、甚目寺町様、愛知文教短期大学様、堀田勘兵衛商店様、野

田ホマ様ご家族、湯川ゆき様ご家族、渡辺ふさ子様ご家族、谷川臣功様、吉川まさ様、林鈴江様ご家族、飯田宏敬様、野田静江様ご家族、吉田ひさる様ご家族、富田まさ様ご家族、石井正則様、師勝町様、岩田綱夫様ご家族、柴田水江様ご家族、春日町社会福祉協議会様、大川まさる様ご家族、輝風合唱団様、鷺見潤二様

＜寄付金＞平成8年10月1日～12月15日
 愛知福祉サービス様、河村順一様、富田絹代様



〈ボランティア〉ほたるの会

皆さん、明けましておめでとうございませう。早いもので「ほたる」の会も三年目の春を迎えました。この間、ボランティア活動を通じて、いろいろ貴重な体験をさせていただきました。そしてその体験が私どもの人生に充実感を与えていただいているということに、感謝いたします。これから、非力ではありますが力を合わせて頑張っていきたいと思っております。今年もよろしくお願ひいたします。

笑門

毎日毎日同じお掃除。嫌な時もある。でも、ファミリーの皆さんの笑顔を見るときれいな所で楽しく過ごしていただけるよう、今年も頑張ろうと二人してやっています。どうか元気で今年もよろしくお願ひします。

フローアー係



ランドリー

ファミリーの皆様とショートステイの皆様の洗濯物をできるだけ早く洗い上げ、名前を確認してお手元に届けるよう頑張ります。

事務室

施設の入り口として、誠実な対応を目指し、施設の内外を問わず責任のある対応、確実な業務遂行に努め、信頼され愛される事務所となるよう努力していきます。今年もよろしくお願ひします。